

肥後 洋一郎 <http://y-higo.net/> 2016年 秋号

GO! HIGO JOURNAL

ゴイジャーナル



公明党 大阪府議会議員 肥後 洋一郎 府政事務所 〒572-0835 寝屋川市日之出町2-5 園貴々堂ビル203号 TEL:072-812-3140 FAX:072-812-3145



ごあいさつ

晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。9月定例会では党議員団政調会長として代表質問に立ち、総務常任委員会においては「災害対策の強化等」について活発に質疑を行いました。引き続き「夢と希望あふれるまち 大阪」・「人と地域が輝くまち ねやがわ」の実現に向け、全身全霊で働いてまいります。皆様のより一層のご指導、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

◀大阪府議会 9月定例会 代表質問

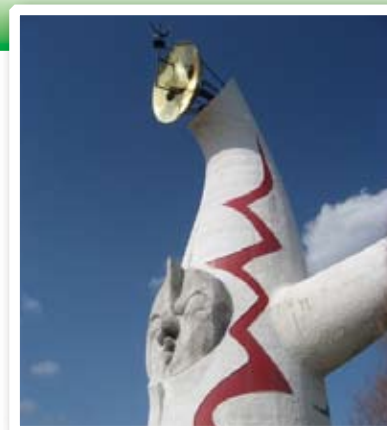
大阪府議会議員 肥後 洋一郎

府議会9月定例会の代表質問では以下の政策についても質問を行いました。

未来の大阪の発展のために、「万博」誘致を!

なぜ、大阪で? との意見もありますが大阪にはこれまでに培ってきたライフサイエンス分野のポテンシャルがあり、「万博開催」はさらにそれを発展させるまたとない機会。1970年の万博開催から50年。その経験を活かし、次の50年に向けて人類の課題解決策や新たなライフスタイルを提案する万博を開催できるのも大阪であればこそ。万博を負の遺産が残る一過性イベントにせず、将来的なプラス効果が長期的な産業振興、府民の健康増進などにしっかりと引き継がれるものにすべき。世界に向けて大阪の持つ力を示す絶好の機会となる2025年の国際博覧会誘致を万全な準備を整えたいと実現できるよう訴えました。

太陽の塔 (1970年大阪万博) ▶



「手話言語条例」制定へ 2017年の施行をめざす



府では来年4月の施行をめざして「手話言語条例」の作成作業が進められています。府議会公明党が推進してきた「手話言語条例」は「手話は言語であり言語を認め尊重することはその言語を使う人たち自身が認められ尊重されることとなる。」などの基本認識を明確にしています。「聴覚障がいのある乳幼児とその保護者が、自然獲得する言語として手話を選択しようとするときにそのことを支援する環境づくり」は大阪ならではの提言・取組であり関係者からの評価や期待が高まっています。府は来年2月議会に条例案を提出できるようしっかりと検討を進めると答弁しました。

◀大阪聴力障害者協会の大竹浩司会長らと手話で会話する肥後府議と公明党議員

総合的な結婚支援の推進を

大阪府の合計特殊出生率は総務省の発表によると、最も低かった平成15、16年に比べてわずかながら改善していますが全国平均よりも低く、都道府県別では42位。こうした調査結果を踏まえ、大阪府としても総合的な結婚支援に積極的に取り組むよう求めてきました。福祉部長からは、子ども・子育て支援を進めるため結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目の無い支援を重要な課題と位置付け婚活サービス企業とも協力して「婚活イベント」を10月末に大阪市内で開催し、また大阪府の婚活・子育て応援サイト「ふあみなび」で、結婚支援に関わる情報について広く発信し、関係部局と連携し結婚支援の取組を進めていくと答弁しました。



大阪府婚活子育て応援サイト
ふあみなび

<http://www.fami-navi.jp/>

★ 府政に対するご意見、ご要望をお寄せください。